

漁海況情報第10報 (2021年1月22日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

仙台湾表層水温は平年と比べ2℃低め、牡鹿半島東岸では1℃高めとなっています。

宮城県沿岸の表面水温は6～12℃台、100m深水温は9～11℃台となっています。表面水温は仙台湾内で1～2℃低め、牡鹿半島東岸で1℃高めです。100m水温はおおむね平年並み、142°E以東で所により1℃高めです。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図は図のとおりです。[P2. 水温鉛直断面図]。沿岸の調査点では透明度が最高35mとなり、透明度の高い水が沿岸一帯に確認されました。

(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮系冷水は三陸近海を志津川沖まで南下しています。その一方、宮城～岩手沖60～260海里を10～14℃台の暖水が北上しています。[P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

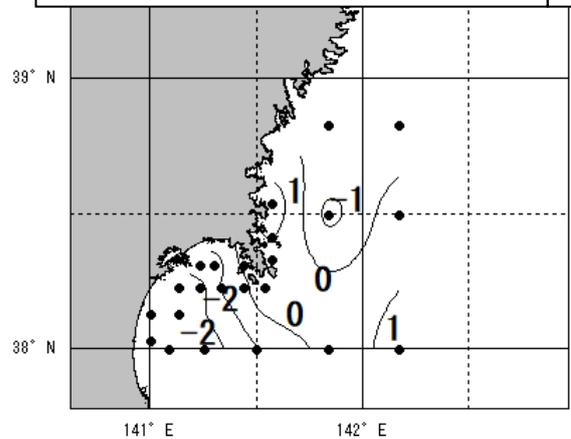
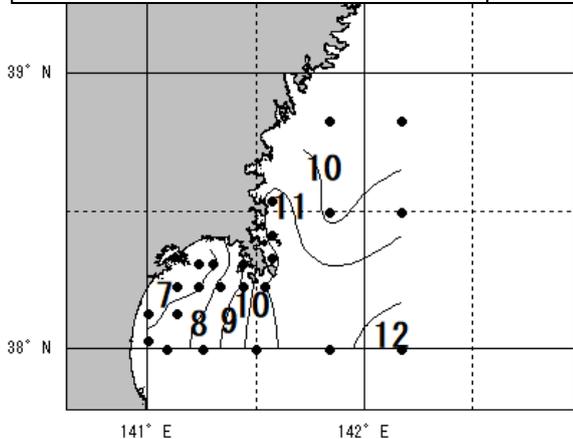
1月中旬の定地水温は3～10℃台で、気仙沼・歌津で平年よりやや高め、桂島・亘理でやや低め、その他の調査点では平年並みとなっています [P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は7～11℃台です [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

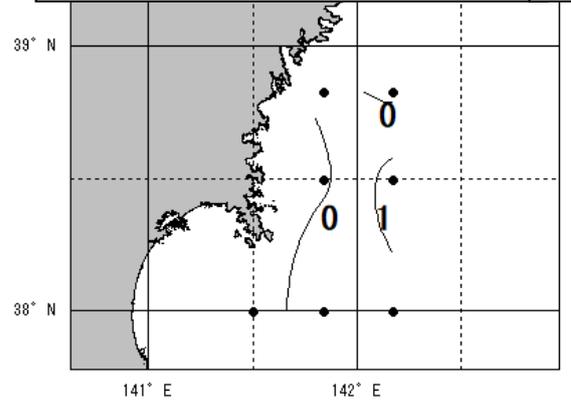
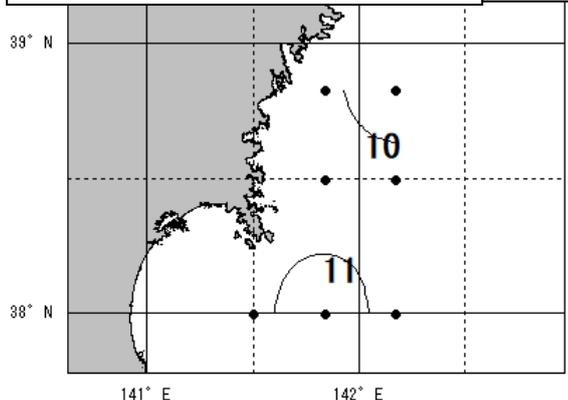
水温分布図 2021年1月6日～1月21日 表面

水温平年偏差図 2021年1月6日～1月21日 表面



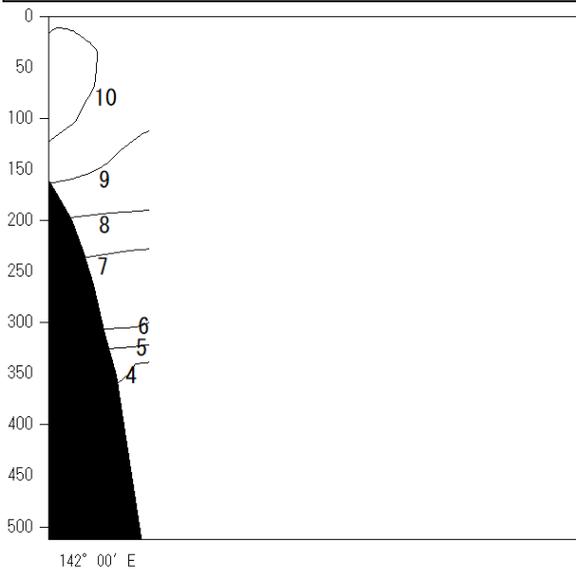
水温分布図 2021年1月6日～1月21日 水深100m

水温平年偏差図 2021年1月6日～1月21日 水深100m

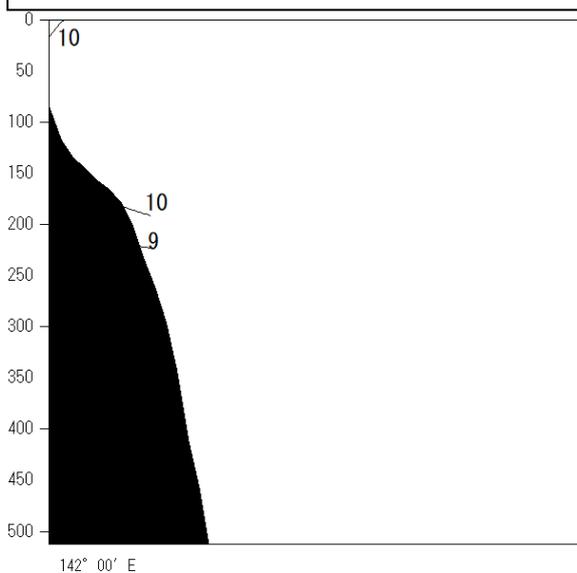


・水温鉛直断面図

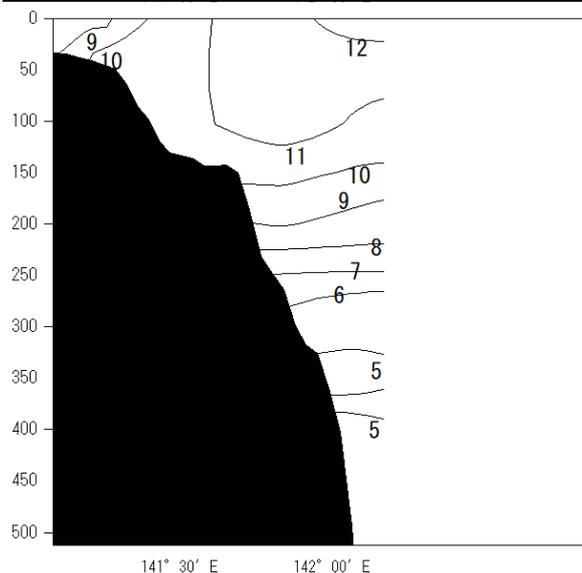
38° 50' N ライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' N ライン (雄勝沖合ライン)

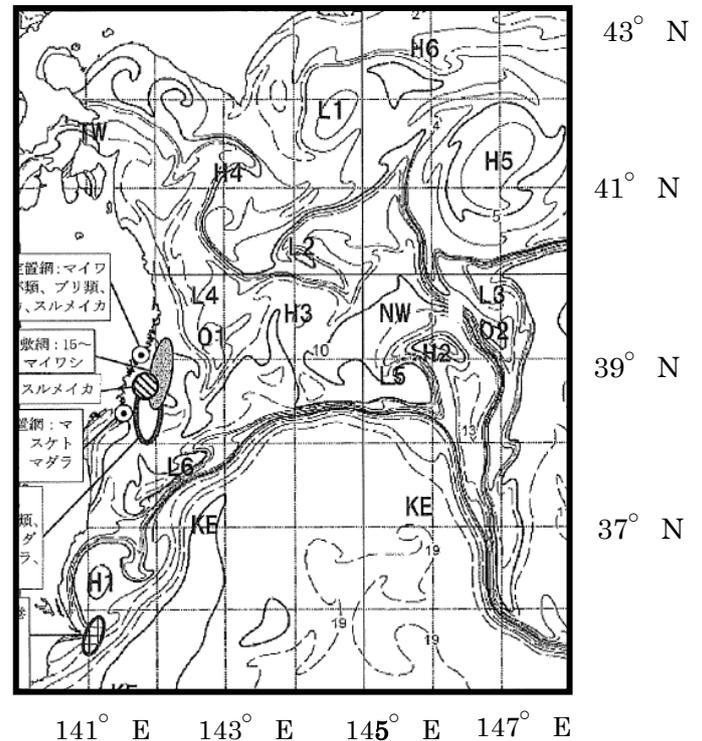


38° 00' N ライン (亶理沖合ライン)



2021年1月18日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

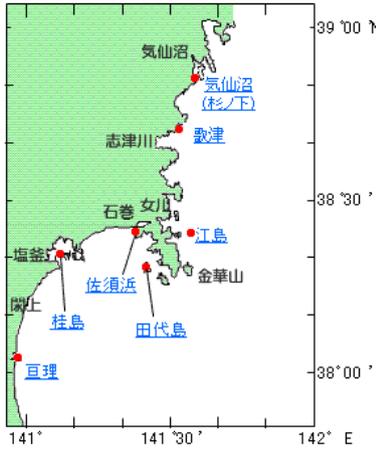
【海況】 (1月18日表面水温)

- ・親潮系冷水は三陸近海を志津川沖まで南下。
- ・津軽暖流は津軽海峡へ後退。
- ・青森～茨城沿岸に混合水が分布し、下北～釜石 8～9°C 台、大船渡～鹿島 10°C 台。
- ・黒潮続流は犬吠埼東 40 海里を仙台湾南部沖まで北上後、福島沖を東進。
- ・宮城～岩手沖 60～260 海里を 10～14°C 台の暖水が北上。
- ・茨城東 15 海里付近へ 15°C 台の暖水が波及し、暖水渦と潮境を形成。

【漁況】 (1月13～18日)

- ・まき網：1 そう巻網は休漁。2 そう巻網は犬吠埼沖でサバ類など漁獲。
- ・定置網：大船渡はマイワシとサバ類、石巻はマイワシとスケトウダラなど水揚。
- ・スルメイカ：釣りは青森・岩手が休漁、気仙沼のみ水揚。石巻の底曳網はスルメイカ 13 トンとヤリイカ 56 トンを水揚。
- ・火光利用敷網：大船渡沖で延べ 40 隻が 4 日間操業しマイワシ計 1,142 トン漁獲。
- ・サンマ漁獲動向：2020 年全国水揚量は過去最低の 29,566 トンに留まった。

・定地海洋観測



	1月中旬		平年差	前年差
	値	傾向		
気仙沼(杉ノ下)	9.9	やや高め	0.9	0.5
歌津	10.5	やや高め	0.9	0.0
江島	10.5	平年並み	0.2	-0.4
田代島	8.0	平年並み	-0.6	-1.3
佐須浜	7.0	平年並み	-0.6	-1.9
桂島	3.6	やや低め	-1.1	-2.8
亶理	7.0	やや低め	-1.1	-1.2

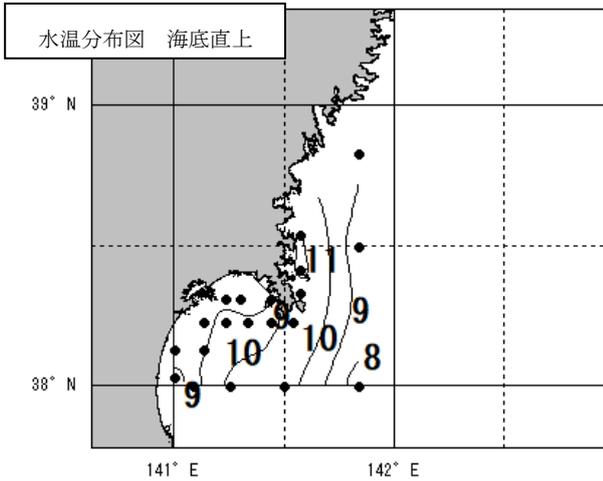
※平年値＝過去30年
 ※佐須浜(過去10年)
 ※歌津(平成28年12月から観測再開)
 ※桂島(平成24年3月から観測開始)
 ※亶理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

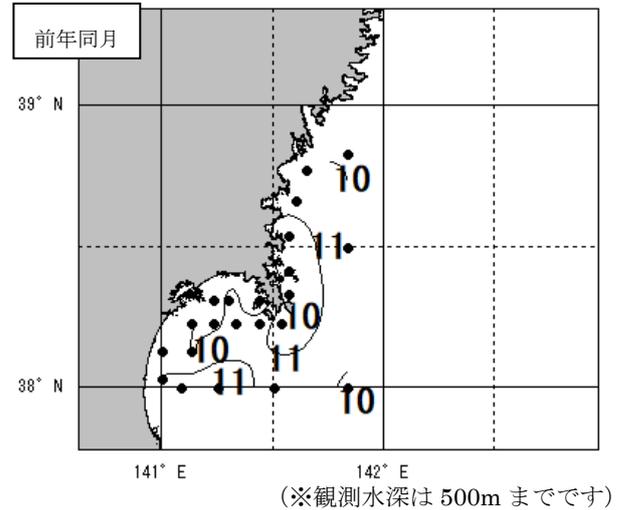
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2021年1月6日～1月21日)



・海底直上水温(2020年1月7日～1月23日)

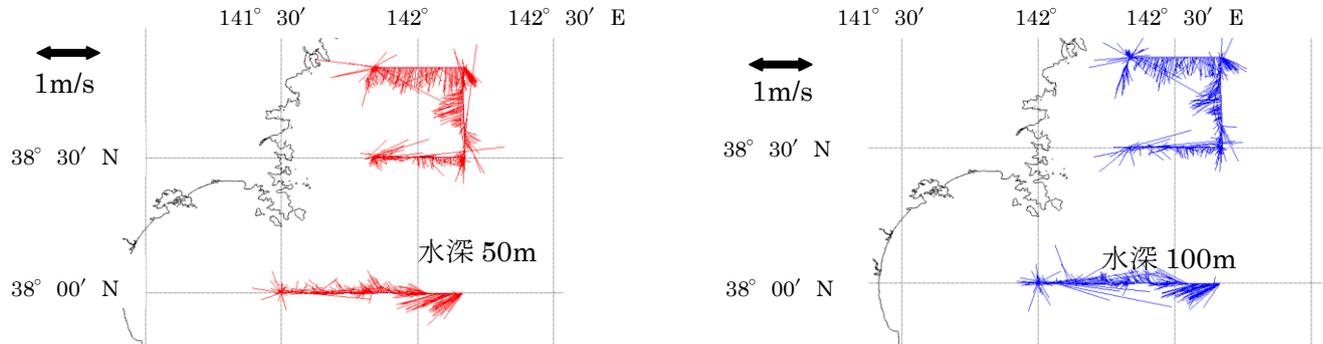


2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」による航走表面水温と表層クロロフィル濃度は、機器不調のため欠測となりました。

3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。機器不調により一部欠測があります。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

12月の水揚量は前年と比較して、ヤリイカ、カタクチイワシ、スケトウダラなどが増加しています。サワラ、クロマグロ、ババガレイなどは減少しています。

(単位：トン)

2020年12月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比	
ビンナガ						0			417	1	2	420	143%	
メバチ			3						233	0	0	237	68%	
クロマグロ						0				2	0	2	20%	
サバ類	2478	5	13233			75	7				16	15815	83%	
ブリ類	7	7				16	3				66	99	41%	
マアジ	0	1				20	0				2	23	94%	
サンマ				1443							0	1443	95%	
ヒラメ	6	50				4	9				4	74	147%	
マコガレイ	0	11				1	4				3	19	94%	
マガレイ		7				0	0				0	7	241%	
ババガレイ	1	0				0	0				5	6	26%	
スルメイカ	231	17				10	0	1			1	261	93%	
ヤリイカ	426	54				19		3			1	503	257%	
マイワシ		0	305	81		652					2	1040	137%	
カタクチイワシ						334						23	357	413%
マダラ	26	0				1	1		0		21	49	74%	
スケトウダラ	39	3				15	10		0		12	78	422%	
サワラ	1	1				1	10		0		0	13	35%	
シロサケ	0	0				27	0				2	29	241%	
ガザミ		1				0	4				7	12	124%	

※0は1トン未満を示しています。

5. 調査船運航計画

みやしお	
1/22	マイワシ調査
1/28~1/29	イカナゴ仔稚魚調査
開洋	
1/22	刺網調査
1/25~1/26	イカナゴ仔稚魚調査